



# 静岡病院

Juntendo University Shizuoka Hospital

No.  
**73**

2017.10.13

## 二ユース

- 著しい進歩を遂げている骨髄増殖性腫瘍の診療
- 職業学習ゲストティーチャー
- 高校生1日ナース体験事業を通して
- がん相談支援センターからのお知らせ
- 市民公開講座開催のご案内



## 公開講座 合同開催 in三島キャンパス

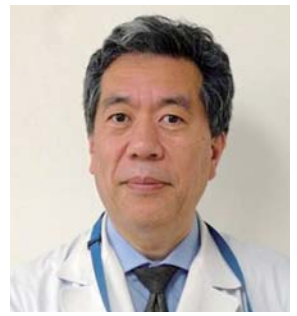
平成29年9月16日(土)午後1時30分より、地域住民等を対象とした市民公開講座を三島市にある順天堂大学保健看護学部三島キャンパスにて開催致しました。

講演は2部構成となっており、第1部では、当院眼科の科長、太田 俊彦教授が「高齢者の目の病気とは？」をお話しされました。老人性眼瞼下垂・白内障・緑内障・加齢性黄斑変性という高齢者に多い目の病気の症状や原因、治療法についてわかりやすくお話しされました。中でも、白内障の手術治療に関心を示す方が多く、質疑応答の時間には数名の方が自分にはどういった治療が合っているか等質問されていました。

第2部では、保健看護学部の在宅看護学、小川 典子先任准教授が「視覚障害を持つ高齢者の在宅療養の実際と予防」をお話しされました。視覚障害の原因疾患や年代別・性別の有病率をグラフで示され、実際に視覚障害を持つ方の現状を3例ほどご紹介されました。そして、講演後半では現代人に多い目のトラブルと予防法についてお話しされ、目に良いとされる食材についてもご紹介されました。

当日は、台風接近中にも関わらず高校生の方から高齢の方まで幅広い年代の132名の方にご来場頂き、大変好評な市民公開講座となりました。

# 著しい進歩を遂げている 骨髄増殖性腫瘍の診療



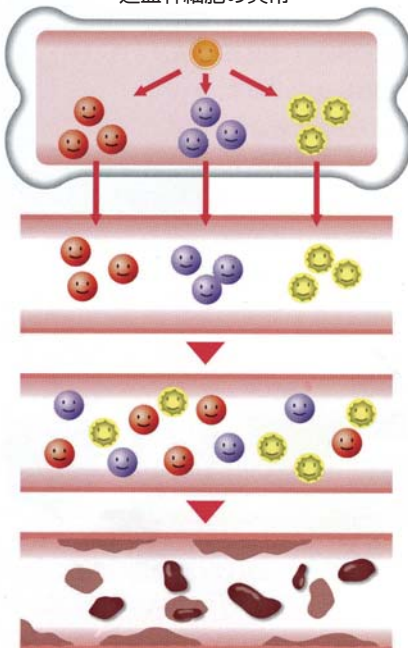
血液内科 教授 こ いけ みち あき 小池 道明

## ○骨髄増殖性腫瘍とは

健康診断などで、赤血球が増加している場合は真性赤血球増加症（真性多血症）(PV)が疑われます、また血小板が増加している場合は本態性血小板血症(ET)が疑われます。さらに、骨髄が線維化して、脾臓が巨大になる原発性骨髄線維症(PMF)という病気があり、PVやETが悪化すると、PMFになることがあります。これら3つの疾患は骨髄増殖性腫瘍という疾患群に含まれます。

### ●真性多血症の経過

造血幹細胞の異常



造血幹細胞の異常により、血液細胞が過剰に増える

血幹細胞の増加により、血液の流れが悪くなる

血管に血栓ができやすくなる

### ●本態性血小板症にみられる主な症状



## ○骨髄増殖性腫瘍の症状

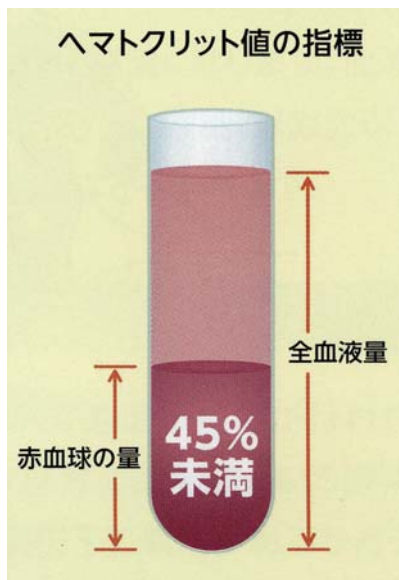
PVの症状は、頭が重い、頭が痛い、めまい、赤ら顔、眼瞼結膜や口腔粘膜の充血があり、ETでは、頭痛、だるさ、集中力の低下、無気力、失神、胸痛、視力障害、網状皮斑(赤紫色の樹枝状もしくは網目状の模様)、肢端紅痛症(手足の先に焼けたような痛みをもった赤く充血した腫れ)が見られます。PMFでは、脾腫による腹部膨満感、発熱、寝汗、体重減少、かゆみ、疲れやすいなどが認められます。

## ◎骨髄増殖性腫瘍の病態

今までは、これらの疾患の病態があまり知られていませんでしたので、外来ではあまり熱心には診療されていない傾向がありました。しかし、最近はこの疾患にJAK-2遺伝子の変異が見られることが発見され、さらにETやPMFではCALR, MPLといった遺伝子変異が見つかり、それぞれ特徴的な病態を示すことが分かってきました。PVやETの患者さんは長期的にみると、高率に脳梗塞や心筋梗塞を起こすことが分かってきており、きめ細かな治療が必要となってきています。

## ◎骨髄増殖性腫瘍の治療

治療としては、PVでは、瀉血(献血と同じ方法で血を抜くこと)や抗腫瘍剤であるヒドロキシカルバミド(商品名：ハイドレア)や抗血栓療法を行っています。瀉血はヘマトクリット値(血液の濃さを示す指標)が45-50%を下回るように行います。ETでは、ヒドロキシカルバミドが使用されてきましたが、最近では腫瘍薬ではないアナグレリド(商品名：アグリリン)が使用



できるようにになりました。PMFでは、根治療法としては、造血幹細胞移植があり、65歳以下の比較的若年者に行います。その他には、蛋白同化ホルモン、エリスロポエチンや最近使用できるようになったJAK2阻害薬であるルキシソリチニブ(商品名：ジャカビ)があります。特にルキシソリチニブは、脾腫や全身倦怠感やかゆみを改善させる作用があります。また、来年以降は、さらに効果がある薬剤が出てくる予定があり、これらの病気の患者さんの治療がどんどん改善していく可能性があります。

当院は、JAK-2, CALR, MPLの遺伝子変異の検査が無料でできる数少ない病院のひとつです。このような病気の可能性がある方は、気軽に当科を受診して下さい。

### インターネットでもご覧頂けます

当院のホームページに広報誌を掲載しております。次のアドレスまたはQRコードからご覧下さい。

[http://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/column/pr\\_magazine.html](http://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/column/pr_magazine.html)

静岡病院ニュース

検索



## 職業学習ゲストティーチャー

平成29年6月26日(月)、伊豆の国市長岡南小学校にて行われた職業学習のための授業にゲストティーチャーとして、当院のフライトドクター大森一彦医師とフライトナースの松尾正人看護師が訪問し、自身の仕事についてお話し致しました。

後日、お話しを聞いた子どもたちからたくさんのお手紙を頂きましたので、一部抜粋してご紹介させていただきます。



### 大森医師 宛



先日はお忙しい中、私達のためにゲストティーチャーに来て頂きありがとうございました。大森様の話をお聞きして、私は驚くことばかりで、初めて知ることや驚くことがいっぱいありました。

その中の1つが、私はドクターヘリは急いで病院に向かうものだと思っていました。でも、ドクターヘリは急いで治療するためだと聞いて驚き、急に治療なんて何やったらいいか、すごい速さで決めなければいけないことに、私だったらどうしていいかわからなくなってあせってしまいそうと思いました。

《長岡南小学校 5年 鈴木 那奈さん》



### 松尾看護師 宛



忙しい中、時間をさいてお話しに来て下さってありがとうございました。私は松尾様のお話を聞いて松尾様は自分にとってトイレに行けない、ゆっくりご飯が食べられない、予想できないことがたくさんあるなど大変なことばかりなのに、松尾様は人の命を救うために自分が大変でもフライトナースになったのはすてきだと思いました。

私のお母さんは、薬剤師をやっているのですが私も薬剤師になってみたいなと思いました。でも、フライトナース、フライトドクターにもなってみたいと思うようになりました。

《長岡南小学校 5年 岩崎 華乃さん》



## 高校生1日ナース体験事業を通して

「高校生1日ナース体験事業」は将来を担う高校生が看護に理解と関心を寄せ、一人でも多くの生徒が看護職への進路を選択されることを期待し、日本看護協会の委託事業として数十年前より当院で実施しています。今年は7月27日28日の両日、静岡県東部地域及び市内から57名の高校生が当院にてナース体験を行いました。

午前中は看護部長より病院の概要や看護の仕事について説明を聞き、その後グループに分かれ病棟実習に向かいました。病棟では入院中の患者さんの協力をいただき、ナースと一緒に足浴・洗髪・車椅子散歩、新生児への授乳などの看護実務を体験しました。

体験を終え、高校生からは「貴重な体験となりました。」「看護の仕事は大変だけどやりがいがあると思いました。」「私も努力して看護師になりたいと思う1日でした。」「忙しいのに笑顔を絶やさないで患者さんに接している姿がすごいと思いました。」などの感想を語って頂きました。

厚生労働省は、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年には、看護職員は3～13万人が不足するという指標を出しています。今後もこのような事業を継続し、高校生の皆さんが看護の大切さや魅力を直接感じ、将来看護師を目指して頂けるような関わりを持っていきたいと思っています。



## がん相談支援センターからのお知らせ

「がん相談支援センター」は、全国の「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」「地域がん診療病院」に設置されている、がんに関するご相談の窓口です。「がん相談支援センター」では、以下の相談に対応しています。

- ①がんの予防・早期発見等に関する一般的情報
- ②セカンドオピニオンについての情報提示
- ③がん患者さんの療養上の問題
- ④がん患者さんの就労相談や障害年金など
- ⑤アスベスト、ATLの医療相談
- ⑥患者会の紹介や「患者・家族サロン」の開催
- ⑦その他、だれに聞いてよいか分からないがんに関する悩みなど

**無料** がん患者さんの個別就労相談会

障害年金・年金相談もOK!  
(就職先の斡旋ではありません)  
治療中でも仕事がしたいよ...

社会保険労務士による無料相談です。(お一人45分)  
完全予約制1回3名まで!

日時: 第2回 平成30年1月17日(水)10時~13時  
場所: 順天堂大学医学部附属静岡病院 G棟4階 面談カンファレンス1  
予約・連絡先: がん相談支援センター (患者・看護相談室)  
TEL: 055-948-3111 (内線3829)

★今年度から「がん患者さんの個別就労相談会」を年に2回定期開催しております。相談時間はお1人45分で完全予約制、1日先着3名までです。第2回 平成30年1月17日(水)10:00~13:00

★社会保険労務士による、無料相談会となっております。  
(就職の斡旋はいたしません、相談会の他、随時三島ハローワークと連携して就労支援を行ないます。)

お問い合わせ：順天堂大学医学部附属静岡病院 がん相談支援センター(患者・看護相談室内)  
電話：055-948-3111 (内線)3829 フリーダイヤル：0120-78-9914

# 市民公開講座開催のご案内

参加  
無料

申込  
不要

## 第61回 順天堂大学静岡病院市民公開講座

平成29年 11月14日 火 17:30～18:30 (開場17:00から)  
『がんとわかったときからはじまる緩和ケア』



講師 麻酔科 教授  
おか ざき あつし  
岡崎 敦 先生

## 第62回 順天堂大学静岡病院市民公開講座

平成29年 12月25日 月 17:30～18:30 (開場17:00から)  
『産婦人科のがんについて』



～子宮頸癌ってなに?～  
講師 産婦人科 助教  
かね だ ひろし  
金田 容秀 先生

## 第63回 順天堂大学静岡病院市民公開講座

平成30年 1月17日 水 17:30～18:30 (開場17:00から)  
『知っていますか?眼瞼下垂』



～まぶたが下がっていませんか?気になる症状と治療法～  
講師 形成外科 助教  
まつ もと しげる  
松本 茂 先生

● 場 所 / 順天堂大学医学部附属静岡病院 管理棟4階 第1会議室  
(静岡県伊豆の国市長岡1129番地)

● 定 員 / 100名(定員に達した場合はお断りすることもございます)

※参加方法: どなたでも自由にご参加いただけます。  
当日、直接会場までお越し下さい。

お問い合わせ 順天堂大学医学部附属静岡病院 地域医療連携室  
TEL: 055-948-3111(代) FAX: 055-948-2103(直通)

■ 共催 / 順天堂大学医学部附属静岡病院 / 順天堂大学医学部 / 静岡災害医学研究センター  
伊豆の国市 / 一般社団法人田方医師会

## 広報誌をご覧の皆様へ

ご意見ご要望等ございましたら、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: 順天堂大学医学部附属静岡病院  
医療サービス支援センター地域医療連携室  
電 話: 055-948-3111 (内線) 3550

## 静岡病院の詳細はこちら

こちらのQRコードより、病院の  
ホームページの閲覧が可能です。

<http://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/>

